

おきらくさんさん

# 御喜楽三々


一、三度の飯より好きなのがは 三本バチの鳴子の音ね

さんかんしおんたわむ  
三寒四温も戯れと さんせやさんがい  
三世三界気分良し

なにやらゆかし強者は つわもの のべつまくなし息つく暇なし

毎度毎度の御喜楽三々 三者三様三つ巴

夏の作法は例え良し

土佐は良い国 南をうけて薩摩おろしが そよそよと

踊り三味 とらつく三味 萬御荷物承

あの日の晩に見た夏を つゆと知らずは惜しすぎる

よいや ほいや×4 よいやほいや×16 よっちゃよれ×6 よっちゃよれよ

二、三方丸く土佐の夏 三斗三斗の汗かいて

やまやま  
三十五夜しばてん忝脚 さんせやさんがい  
三世三界蟲突と

頑とかたくな心のつもり くんずほぐれつ絡まり纏もつれて

揃いも揃った御喜楽三々 文殊文殊の三つ巴

夏を振る舞い駆けてゆく

ゆうたちいかんちや おらんくの池にゃ 潮吹くやかなが泳ぎよる

遊び三味 とらつく三味 萬御荷物承

あの日の晩に見た夏を 夢に済ますは 世知辛い

よいや ほいや×4 よいやほいや×16 よっちゃよれ×6 よっちゃよれよ